



2022年3月期 決算説明資料

2022年5月11日

- **2022年3月期 業績概要**
 - ◆ 業績概要
 - ◆ 連結売上高、営業利益の推移
 - ◆ 連結売上高の内訳
 - ◆ 市場分類割合
 - ◆ 電子部品事業の地域別内訳
 - ◆ 連結貸借対照表
 - ◆ 連結キャッシュ・フロー

- **2023年3月期 業績予想**
 - ◆ 業績予想
 - ◆ 連結売上高、営業利益予想

- **Appendix**
 - ◆ 会社概要
 - ◆ 企業理念・長期ビジョン・行動指針
 - ◆ 中期経営計画の基本戦略
 - ◆ 中期経営計画の修正数値目標

中期経営計画：2021年5月--初版
2022年5月11日--修正

● 2022年3月期 業績概要

- ◆ 業績概要
- ◆ 連結売上高、営業利益の推移
- ◆ 連結売上高の内訳
- ◆ 市場分類割合
- ◆ 電子部品事業の地域別内訳
- ◆ 連結貸借対照表
- ◆ 連結キャッシュ・フロー

業績概要

NOBLE

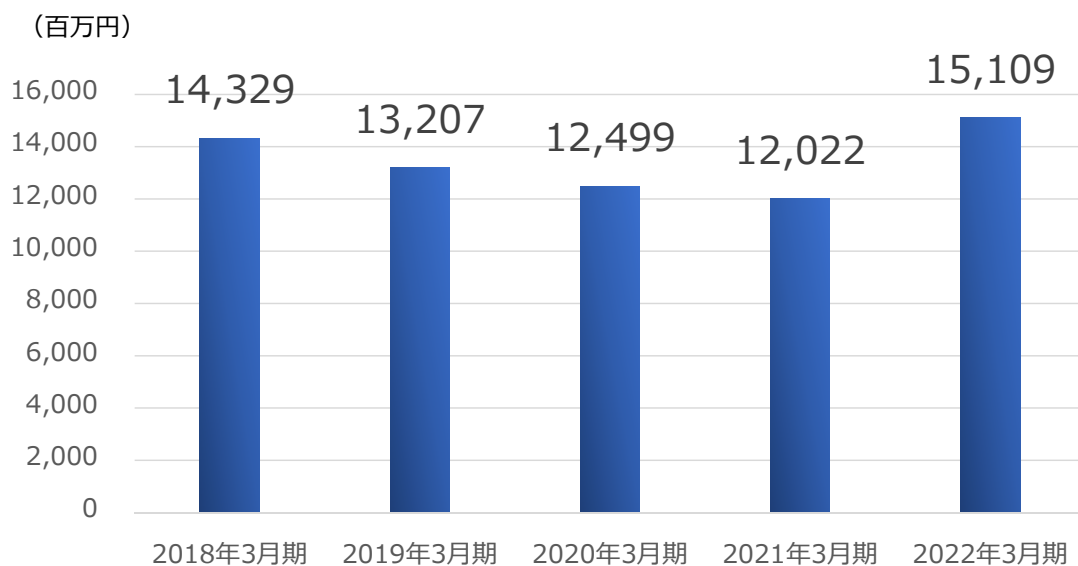
(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	前年比	2022年3月期 通期予想	達成率
売上高	12,022	15,109	125.7%	14,800	102.1%
営業利益	755	1,698	225.0%	1,750	97.1%
対売上高比	6.3%	11.2%		11.8%	
経常利益	883	2,024	229.2%	1,900	106.6%
対売上高比	7.3%	13.4%		12.8%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	755	1,584	209.7%	1,500	105.6%
対売上高比	6.3%	10.5%		10.1%	

配当 (円)	2021年3月期			2022年3月期		
	中間	期末	通期	中間実績	期末	通期
	15.0	25.0	40.0	25.0	35.0	60.0

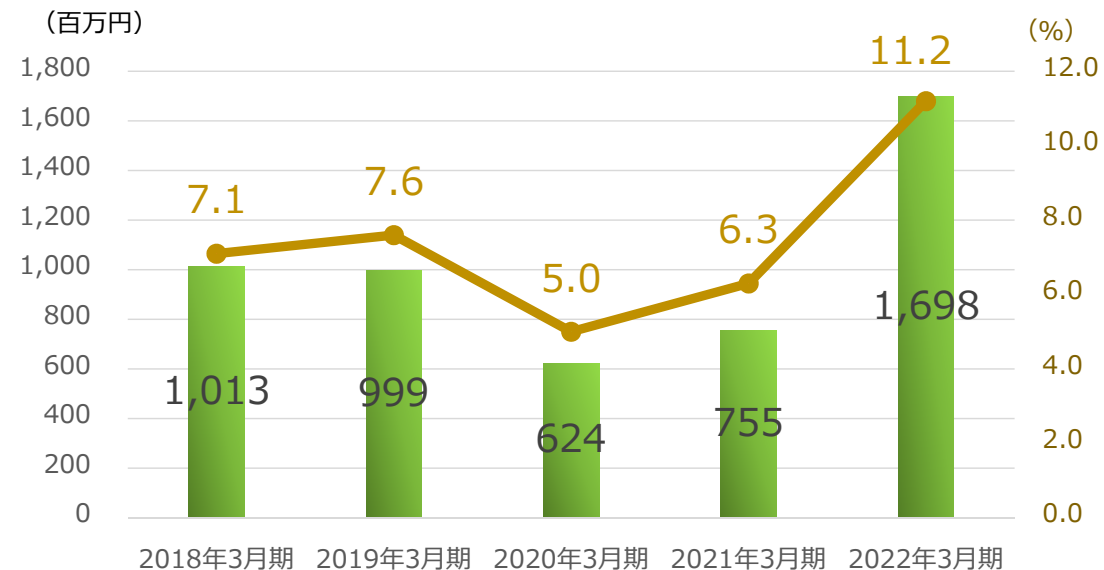
連結売上高、営業利益の推移

NOBLE

売上高

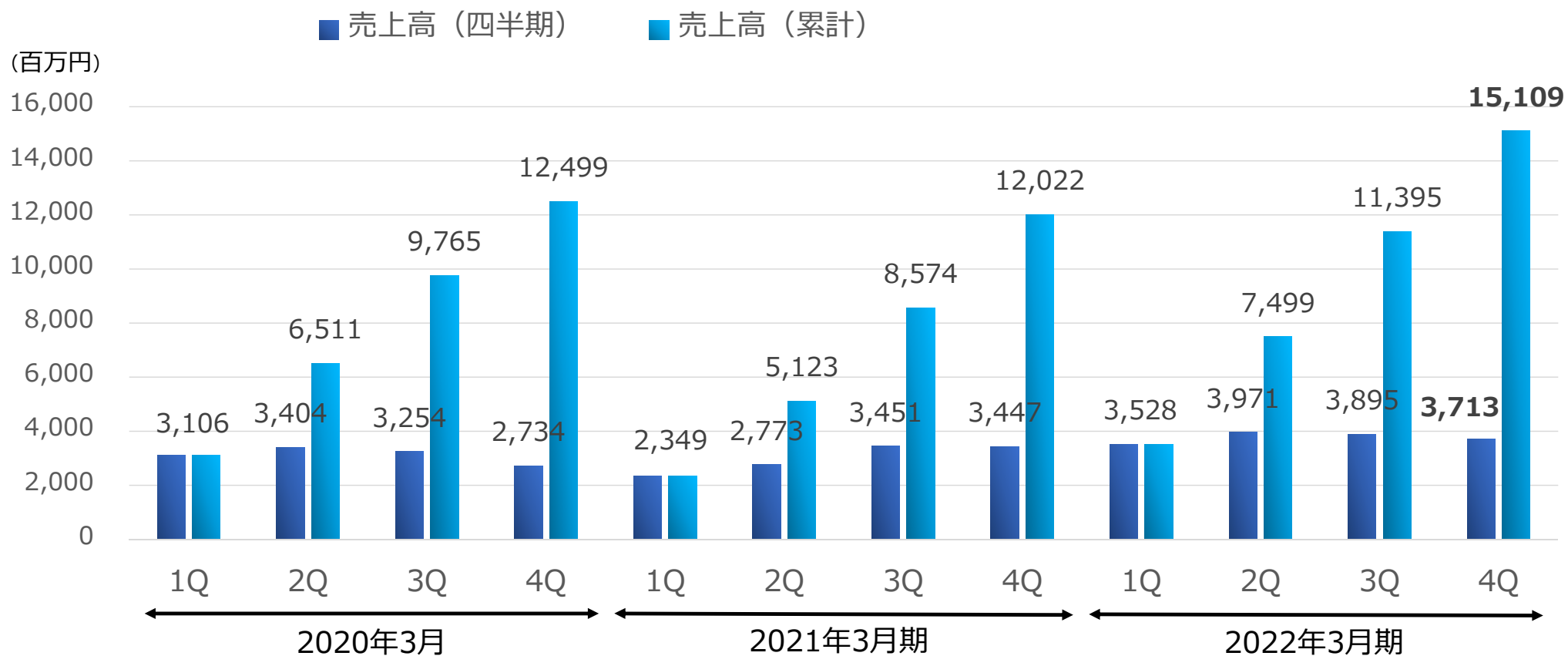


営業利益



■ 営業利益 ● 営業利益率

連結売上高の推移

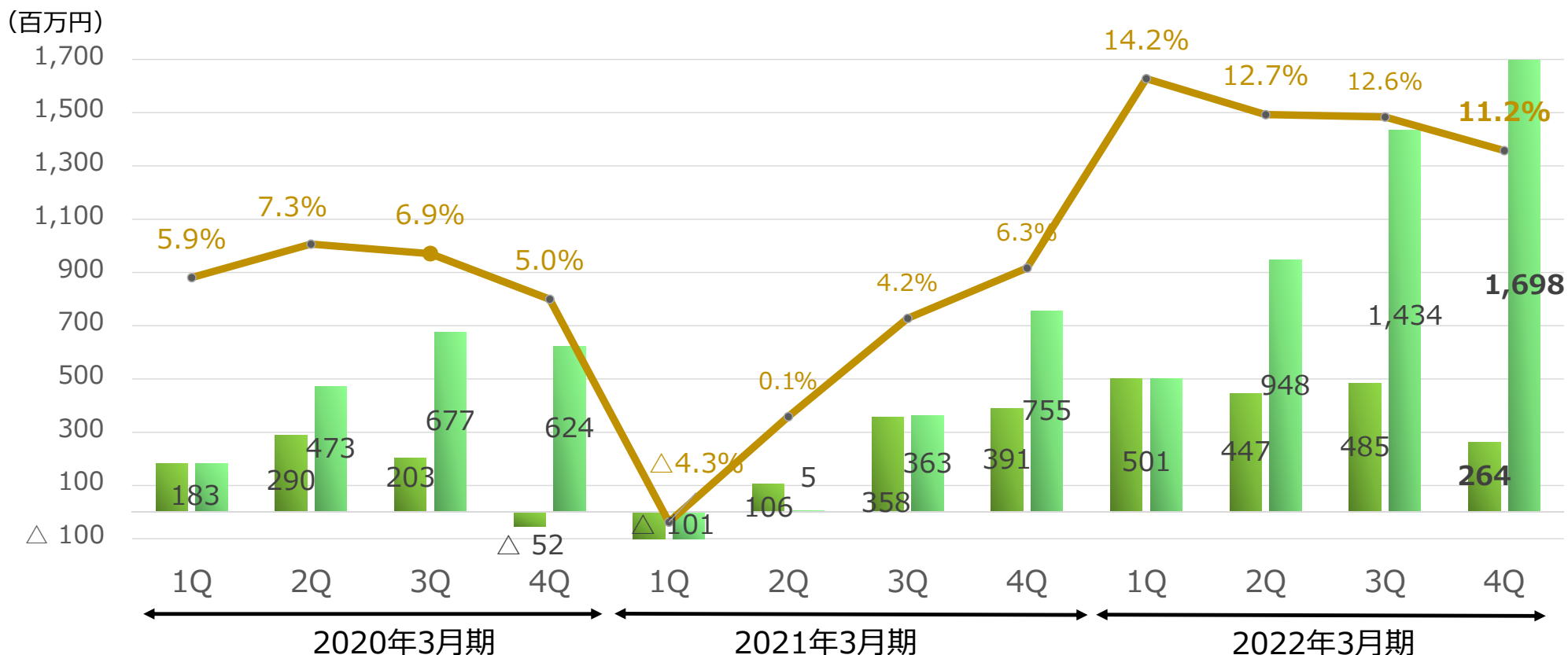


連結営業利益の推移



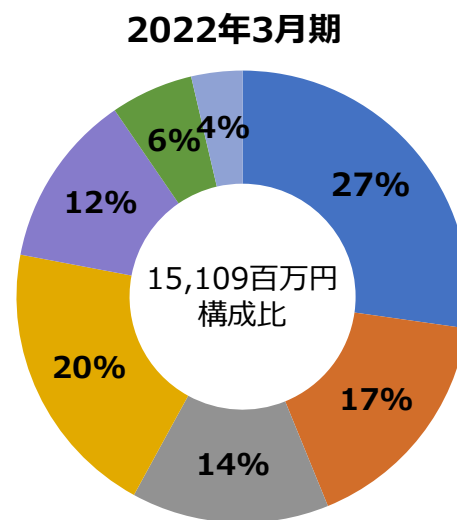
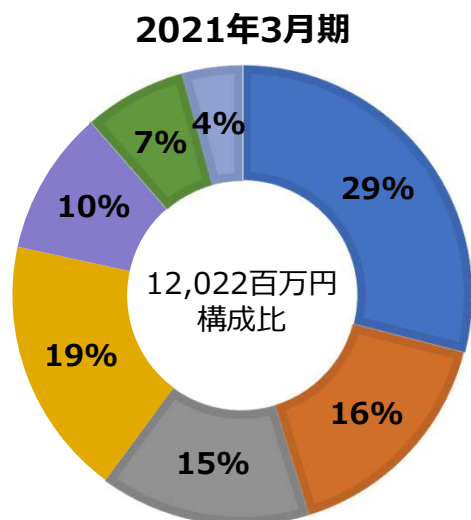
営業利益

■ 営業利益（四半期）
 ■ 営業利益（累計）
 —●— 営業利益率（累計）



連結売上高の内訳

NOBLE



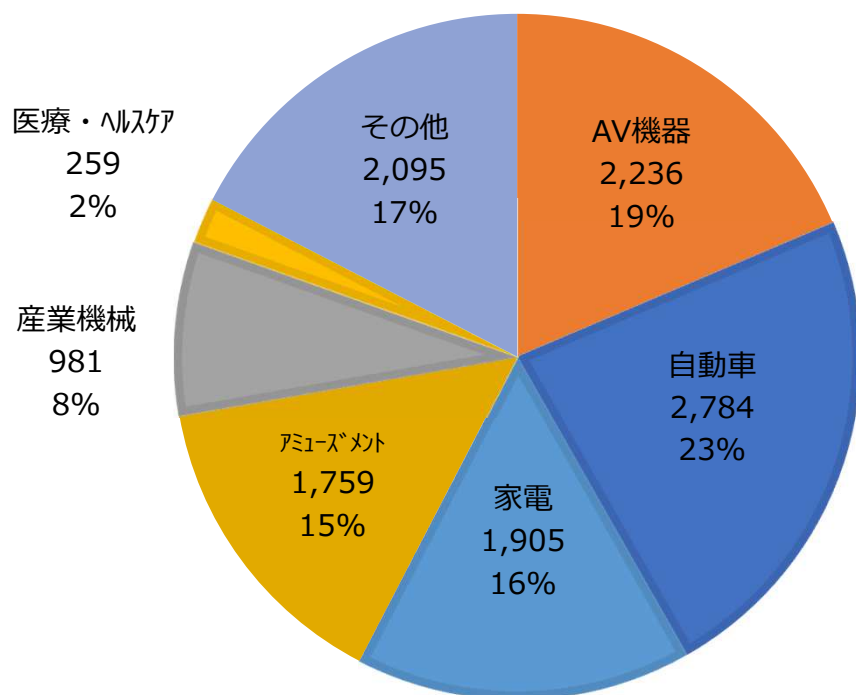
- 電子部品事業・前面操作ブロック
- 電子部品事業・可変抵抗器
- 電子部品事業・固定抵抗器
- 電子部品事業・センサー
- 電子部品事業・機構部品
- 電子部品事業・その他の電子部品
- その他事業

※「電子部品」の製品別区分の内、その他の比率が高くなってきていることから、今期よりセンサー、機構部品、その他の電子部品に細分化いたしました。

(百万円)		2021年3月期	2022年3月期	前年同期比	
電子部品事業	前面操作ブロック	3,486	4,116	629	118.1%
	可変抵抗器	1,952	2,507	555	128.4%
	固定抵抗器	1,791	2,136	345	119.3%
	センサー	2,196	3,021	825	137.6%
	機構部品	1,223	1,882	658	153.8%
	その他の電子部品	860	891	31	103.6%
	小計	11,510	14,555	3,045	126.5%
その他事業	511	553	41	108.1%	

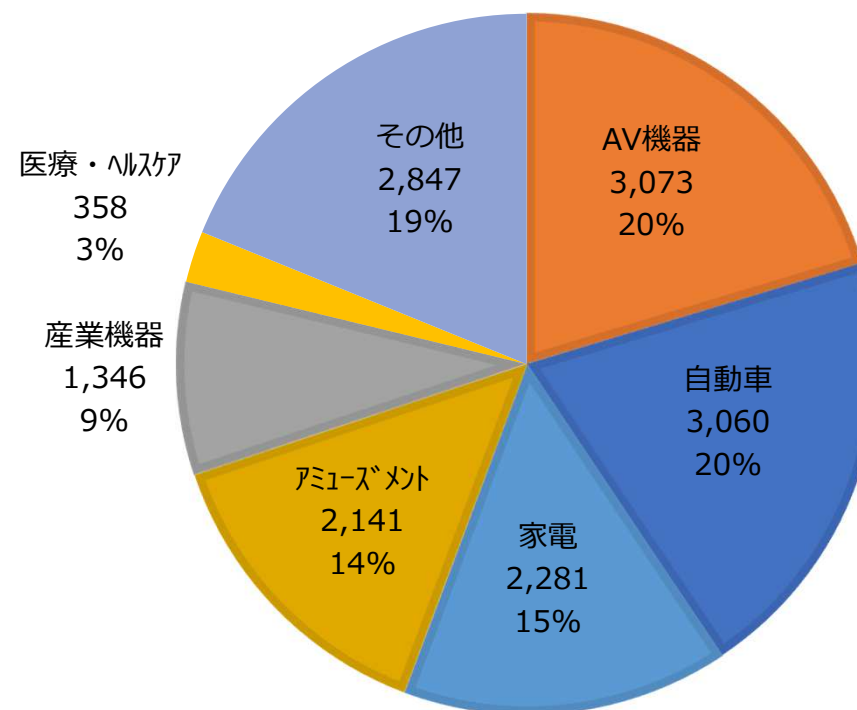
2021年3月期

売上 12,022百万円 (百万円)



2022年3月期

売上 15,109百万円 (百万円)



電子部品事業の地域別内訳

NOBLE

(百万円)		2021年3月期	2022年3月期	前年同期比	
日本	売上	6,218	7,321	1,102	117.7%
	セグメント利益	361	897	536	248.5%
アジア	売上	5,079	6,931	1,851	136.5%
	セグメント利益	346	793	446	228.8%
北米	売上	212	302	90	142.8%
	セグメント利益	△0	27	28	—
調整額	セグメント利益	△1	△48	△46	—
電子部品 合計	売上	11,510	14,555	3,045	126.5%
	セグメント利益	705	1,670	964	236.7%

連結貸借対照表

NOBLE

(百万円)

		2021年3月期	2022年3月期	増減
資産	流動資産	15,846	17,811	1,965
	固定資産	11,423	11,275	△147
	合計	27,270	29,087	1,817
負債	流動負債	2,360	2,892	532
	固定負債	1,846	1,846	0
	合計	4,206	4,739	532
純資産 合計		23,063	24,348	1,285
負債純資産 合計		27,270	29,087	1,817

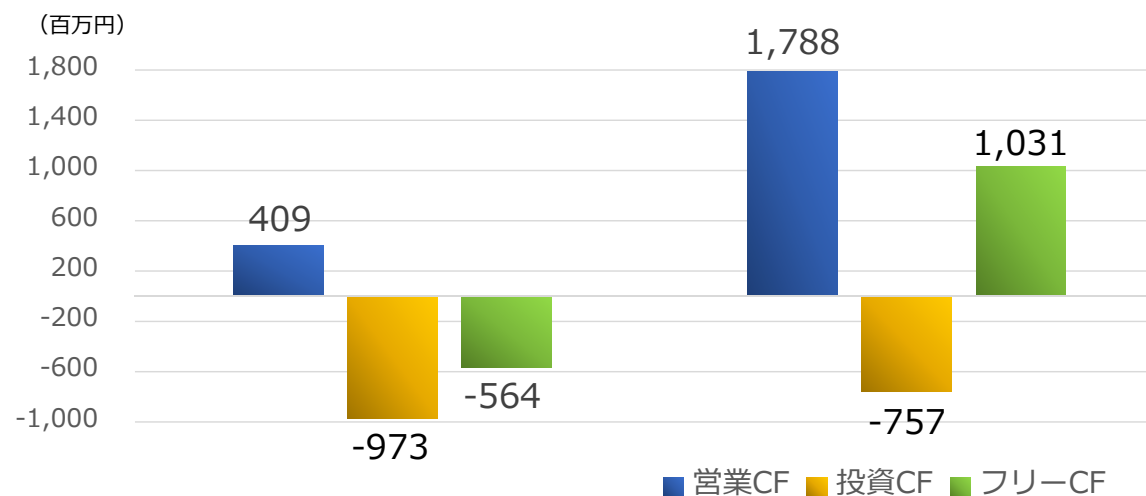
▶ 流動資産：現預金（739百万円）、商品及び製品（400百万円）の増加等

連結キャッシュ・フロー

NOBLE

(百万円)	2021年3月期	2022年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	409	1,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△973	△757
フリーキャッシュ・フロー	△564	1,031
財務活動によるキャッシュ・フロー	△467	△648
現金及び現金同等物の期首残高	7,888	6,842
現金及び現金同等物の期末残高	6,842	7,510

- 営業活動：税金等調整前当期純利益（2,032百万円）等
- 投資活動：有形固定資産の取得（592百万円）等
- 財務活動：配当金の支払い（492百万円）等



- 2023年3月期 業績予想

- ◆ 業績予想
- ◆ 連結売上高、営業利益予想

業績予想

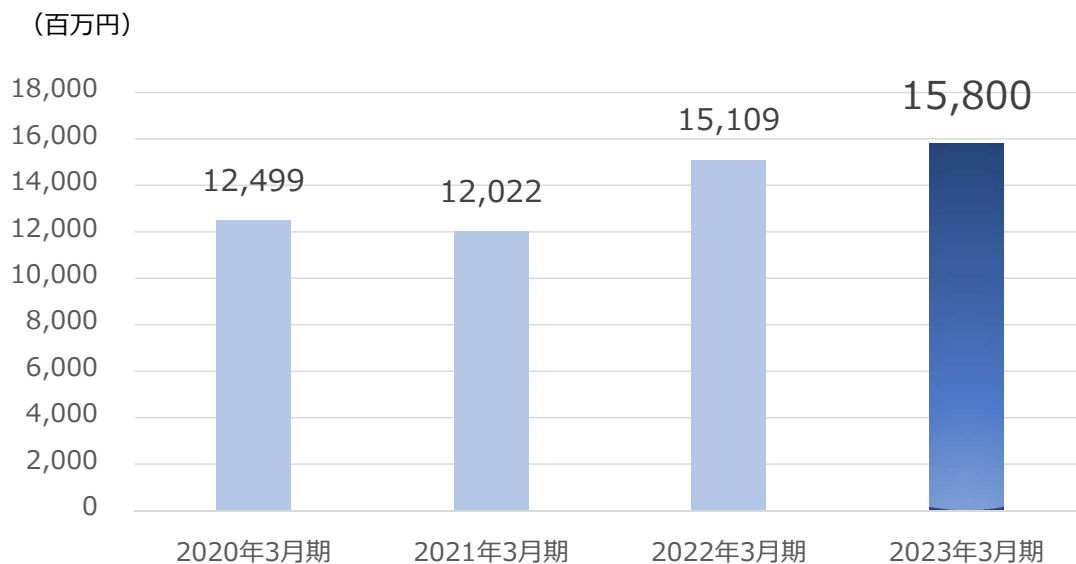
NOBLE

(百万円)	2022年3月期実績		2023年3月期予想		前年比	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	7,499	15,109	7,500	15,800	100.0%	104.6%
営業利益	948	1,698	600	1,300	63.2%	76.5%
対売上高比	12.7%	11.2%	8.0%	8.2%		
経常利益	1,048	2,024	700	1,500	66.8%	74.1%
対売上高比	14.0%	13.4%	9.3%	9.5%		
親会社株主に帰属 する当期純利益	797	1,584	550	1,200	69.0%	75.7%
対売上高比	10.6%	10.5%	7.3%	7.6%		
配当 (円)	2022年3月期実績			2023年3月期予想		
	中間	期末	通期	中間	期末	通期
	25.0	35.0	60.0	30.0	30.0	60.0

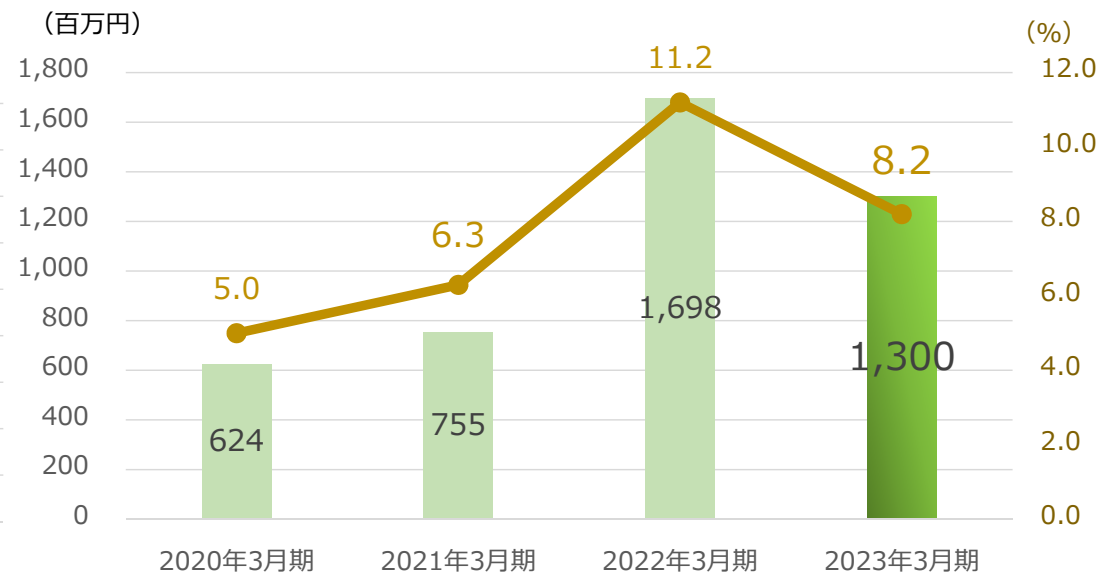
連結売上高、営業利益予想

NOBLE

売上高



営業利益



■ 営業利益 ● 営業利益率

● Appendix

- ◆ 会社概要
- ◆ 企業理念・長期ビジョン・行動指針
- ◆ 中期経営計画の基本戦略
- ◆ 中期経営計画の修正数値目標

中期経営計画：2021年5月--初版
2022年5月11日--修正

中期経営計画修正版を2022年5月11日に発表いたしました。
上記は抜粋の為、詳細は中期経営計画修正版をご参照ください。

会社名	帝国通信工業株式会社 Teikoku Tsushin Kogyo Co., Ltd.
本社所在地	神奈川県川崎市中原区荻宿45番1号
設立	1944年8月1日
代表者	代表取締役社長 羽生 満寿夫
資本金	34億53百万円
従業員数	連結：1,605名 / 単体：239名（2022年3月末現在）
主な事業内容	電気機械器具同部品等の製造及び販売
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 [証券コード：6763]
URL	https://www.noble-j.co.jp/

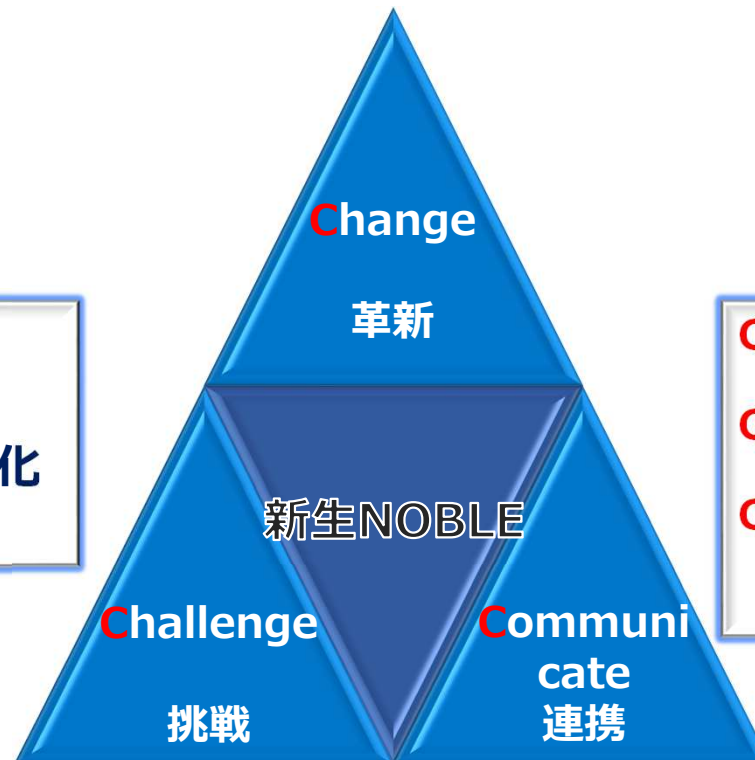
企業理念

帝通は電子部品の製造とサービスを通して
世界のお客様に満足して頂ける仕事をいつも提供し続けることにより
豊かな社会の実現に貢献します。

長期ビジョン

抵抗器のNOBLEから
「新生NOBLE」への**深化と進化**

行動指針 (三つのC)



- C : Change**
「NOBLE」は未来に向かって**革新**します
- C : Challenge**
「NOBLE」は失敗を恐れず**挑戦**します
- C : Communicate**
「NOBLE」はお取引様やグループ内の**連携**強化を図ります

長期ビジョン

基本戦略

中期経営計画

抵抗器のNOBLEから新生NOBLEへの深化と進化

既存領域の拡大
顧客ニーズを捉えた新製品展開
新領域の確立

今期 中期経営計画 (2021~2025年度)

既存領域の拡大・新領域の模索

- ◆ コア技術の活用による新製品開発
 - チップ抵抗・非接触スイッチ等の開発
- ◆ 新技術領域の構築
 - ソフト・回路・微細加工領域の構築
- ◆ 販売力、マーケット拡販の強化
 - 新規営業・提案型営業の強化
- ◆ 品質の向上
 - 求められる品質基準への対応
- ◆ 生産性の向上・付加価値の向上

次期 中期経営計画 (暫定)

新領域の確立

- ◆ 今期中計の取組の強化と、収益力の向上
 - 注力業界の動向を捉えた取組の強化
 - 現在の固定・可変抵抗器以外の製品・技術の確立
- ◆ 新業界への挑戦 (公共・通信等)
- ◆ グローバル拠点の連携強化・拡大
- ◆ 生産性の向上・付加価値の向上

組織力の強化

- ◆ 次世代へのグローバルな人材開発と育成、新卒・中途社員の積極採用
- ◆ コア技術・製造技術の技術承継
- ◆ 本社・工場への設備投資 (BCP・ESGへの取組)

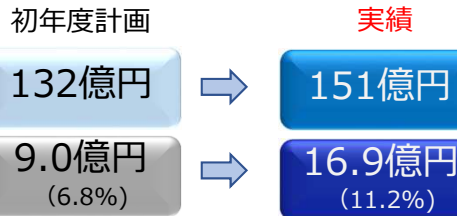
事業実績・修正計画目標① (ステップ毎の目標)

修正中計
経営目標①

中期計画を3段階に分け、段階毎の売上高・営業利益の目標値を再設定

- 中計第2ステップ最終年度 **2023年度売上高:160億円** (修正+7億円) ・ **営業利益:14億円** (修正+2億円)
- 中計第3ステップ最終年度 **2025年度売上高:180億円** (修正±0億円) ・ **営業利益:17億円** (修正+2億円)

中計第1ステップ
2021年度



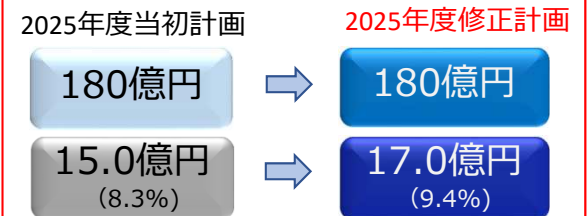
既存領域の拡大

中計第2ステップ
2022～2023年度

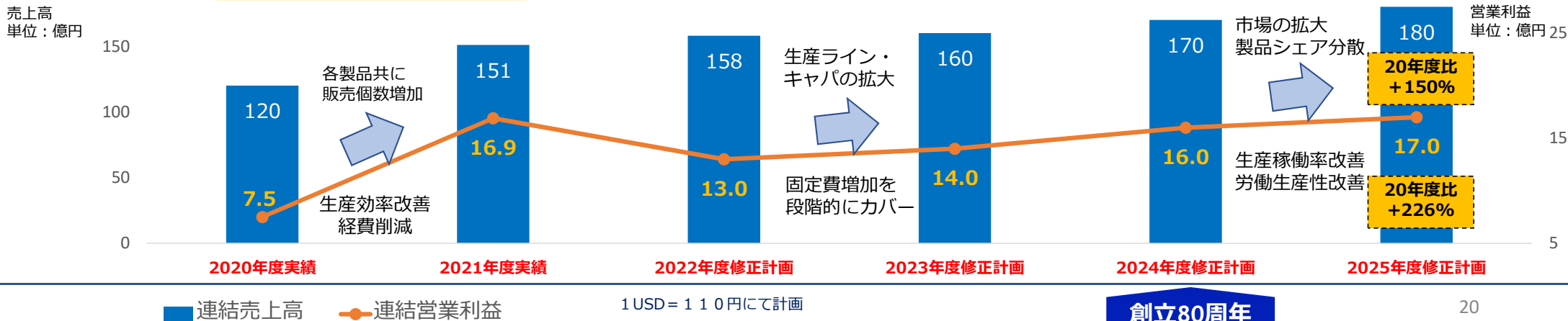


新領域等への投資

中計第3ステップ
2024～2025年度



新領域の拡大



■ 連結売上高 ● 連結営業利益

1 USD = 110円にて計画

創立80周年

本資料に記載されている将来の業績見通し及び予測につきましては資料作成時点における当社の判断によるものであり、外部環境の変化に伴う潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。

そのため、様々な要因による経営環境の変化に伴い、実績が本資料に記載された見通し等と大きく異なる可能性があります。